

平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年6月18日

上場会社名 株式会社 あさひ 上場取引所 東

コード番号 3333

URL http://www.cb-asahi.jp/

表 者 (役職名)代表取締役社長

下田 佳史 (氏名)

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長

(氏名) 古賀 俊勝

TEL 06 (6923) 7900

四半期報告書提出予定日

平成24年7月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の業績(平成24年2月21日~平成24年5月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	11, 548	4. 3	1, 935	△16.4	1, 951	△16.5	1, 149	△14.6
24年2月期第1四半期	11, 070	35. 2	2, 316	48. 9	2, 337	52. 4	1, 345	53. 9

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円	銭	円 銭
25年2月期第1四半期	43	82	
24年2月期第1四半期	51	28	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年2月期第1四半期	百万円 21. 762	百万円 15, 119	% 69. 5
24年2月期	19, 928	14, 302	71. 8

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 15,119百万円 24年2月期 14,302百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭			
24年2月期		0 00		10 00	10 00			
25年2月期								
25年2月期(予想)		0 00		10 00	10 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年2月21日~平成25年2月20日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益	Ė	経常利	益	当期純利	益	1株当たり 当期純利益	
第2四半期(累計)	百万円 22,698	% 14. 5	百万円 3.555	% 0. 3	百万円 3.567	% △0. 7	百万円 2.062	% 0. 3	円 78	銭 59
通期	41, 723	17. 4	5, 333 5, 374	21. 4	5, 400	20. 1	3, 075	27. 6	117	21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期1Q	26, 240, 800株	24年2月期	26, 240, 800株
25年2月期1Q	303株	24年2月期	303株
25年2月期1Q	26, 240, 497株	24年2月期1Q	26, 240, 497株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1.	뇔	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	財政状態に関する定性的情報	2
	(3)	業績予想に関する定性的情報	2
2.	+	ナマリー情報(その他)に関する事項	3
	(1)	四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
	(2)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
	(3)	追加情報 ·····	3
3.	<u>D</u>	9半期財務諸表 ·····	4
	(1)	四半期貸借対照表	4
	(2)	四半期損益計算書	6
	(3)	継続企業の前提に関する注記	7
	(4)	セグメント情報等	7
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4.	袸	甫足情報 ·····	7
	(1)	仕入実績	7
	(2)	販売実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、景気が緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州債務危機などを背景とした海外景気の下振れリスクや円高の長期化、国内産業の停滞で消費に与える要素もあり、 先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきましては、東日本大震災の影響で一時的に販売数量が大きく伸びた前年に比べ、販売数量の伸び率は下回ったものの、引続きPB(プライベートブランド)の商品力強化と販売促進活動及びテレビCMなどのメディア展開を積極的に行なった結果、販売数量・来客数ともに増加基調で推移いたしました。

販売チャネルにおいても、大型自転車専門店の直営を軸に、FC(フランチャイズ)の展開、インターネット通信販売及び商品供給事業、という多様な方式を組み合わせることによりあらゆる顧客ニーズに対応することができました。

新規出店につきましては、北海道地域へ1店舗、東北地域へ1店舗、関東地域へ4店舗、中部地域へ3店舗、近畿地域へ2店舗、九州地域へ2店舗の計13店舗を出店するとともに、近畿地域の1店舗を建替えいたしました。また、FC店を近畿地域へ1店舗出店しております。この結果、当第1四半期会計期間末店舗数は直営店269店舗、FC店20店舗のあわせて289店舗となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における売上高は11,548百万円(前年同四半期比4.3%増)となりました。一方で、販売費及び一般管理費は人員の増加、店舗数の増加により3,983百万円(前年同四半期比20.5%増)と売上高の増加率を上回り、営業利益は、1,935百万円(前年同四半期比16.4%減)、経常利益は1,951百万円(前年同四半期比16.5%減)、四半期純利益は1,149百万円(前年同四半期比14.6%減)となりました。

なお、当社は自転車小売事業を行う単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) 前年同四半期比は、会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比較して1,834百万円増加し、21,762百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して1,435百万円増加し、9,318百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,003百万円、売掛金の増加738百万円、商品の減少499百万円等によるものであります

固定資産は、前事業年度末と比較して398百万円増加し、12,443百万円となりました。これは主に、新規出店等に伴う建物の増加246百万円、建設協力金の増加100百万円、差入保証金の増加93百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末と比較して1,017百万円増加し、6,642百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して1,013百万円増加し、5,809百万円となりました。これは主に、買掛金の増加632百万円、賞与引当金の増加197百万円、未払費用の増加166百万円、未払消費税等の増加124百万円、未払法人税等の減少243百万円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して4百万円増加し、833百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末と比較して816百万円増加し、15,119百万円となりました。これは主に、当第1四半期純利益による増加1,149百万円、剰余金の配当による減少262百万円等によるものであります。

(3)業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想については、平成24年4月2日付「平成24年2月期 決算短信〔日本基準〕 (非連結)」にて発表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計処理基準に関する事項の変更

(売上高の会計処理の変更)

従来、防犯登録に係る手数料は自転車販売に付随する収入として売上に計上し、各都道府県の防犯登録管理団体への登録料の支払いについては販売費及び一般管理費として処理しておりましたが、当第1四半期会計期間より登録料の支払金額につきまして売上高から控除する方法に変更いたしました。

これは、各都道府県の防犯登録管理団体への支払いはお客様が負担する登録料としての性質が認められることから、お客様からの受領額から当該登録料を控除した差額を防犯登録の取扱手数料として売上高に計上することが、取引の実態をより適正に表すことから変更を行ったものであります。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第1四半期累計期間及び前事業年度については遡及適用後の 四半期財務諸表及び財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べ、前第1四半期累計期間の売上高、売上総利益、販売費及び一般管理費が、それぞれ92,232千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 341, 301	2, 345, 269
売掛金	656, 160	1, 394, 636
商品	4, 670, 077	4, 170, 736
未着商品	505, 706	415, 449
貯蔵品	109, 201	70, 926
その他	602, 548	922, 855
貸倒引当金	△1,638	△960
流動資産合計	7, 883, 358	9, 318, 913
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4, 765, 939	5, 012, 128
土地	2, 273, 488	2, 455, 659
その他(純額)	471, 567	423, 261
有形固定資産合計	7, 510, 995	7, 891, 049
無形固定資産	87, 745	84, 993
投資その他の資産		
差入保証金	2, 084, 570	2, 178, 508
建設協力金	1, 319, 507	1, 420, 394
その他	1, 060, 346	881, 019
貸倒引当金	△18, 134	△12, 295
投資その他の資産合計	4, 446, 290	4, 467, 627
固定資産合計	12, 045, 030	12, 443, 671
資産合計	19, 928, 389	21, 762, 585

(単位: 千円)

		(単位:十円)
	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1, 710, 056	2, 342, 526
1年内返済予定の長期借入金	99, 996	99, 996
未払法人税等	1, 142, 865	898, 898
賞与引当金	371, 757	569, 253
株主優待引当金	15, 591	8, 773
その他	1, 456, 318	1, 890, 346
流動負債合計	4, 796, 585	5, 809, 794
固定負債		
長期借入金	366, 672	341, 673
役員退職慰労引当金	215, 308	221, 536
資産除去債務	109, 173	113, 790
その他	137, 680	156, 080
固定負債合計	828, 834	833, 079
負債合計	5, 625, 419	6, 642, 873
純資産の部	·	
株主資本		
資本金	2, 061, 356	2, 061, 356
資本剰余金	2, 165, 171	2, 165, 171
利益剰余金	10, 067, 949	10, 955, 349
自己株式	△268	△268
株主資本合計	14, 294, 207	15, 181, 608
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3, 255	3, 372
繰延ヘッジ損益	5, 505	△65, 269
評価・換算差額等合計	8, 761	△61,896
純資産合計	14, 302, 969	15, 119, 711
負債純資産合計	19, 928, 389	21, 762, 585

(2)四半期損益計算書 第1四半期累計期間

对 1 四十列示目列用		(単位:千円)
	前第1四半期累計期間 (自 平成23年2月21日 至 平成23年5月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年5月20日)
売上高	11, 070, 137	11, 548, 056
売上原価	5, 446, 493	5, 628, 756
売上総利益	5, 623, 643	5, 919, 300
販売費及び一般管理費	3, 307, 073	3, 983, 509
営業利益	2, 316, 570	1, 935, 790
営業外収益		
受取利息	5, 844	7, 389
受取配当金	60	60
受取家賃	11, 691	13, 182
受取補償金	5, 006	3, 361
その他	6, 887	10, 173
営業外収益合計	29, 491	34, 167
営業外費用		
支払利息	_	1,070
為替差損	1, 320	6, 858
不動産賃貸原価その他	5, 350 2, 116	8, 384 2, 439
営業外費用合計	8, 787	18, 753
経常利益	2, 337, 273	1, 951, 204
特別損失	2, 331, 213	1, 301, 204
固定資産除売却損	446	1, 912
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31, 856	=
特別損失合計	32, 303	1, 912
税引前四半期純利益	2, 304, 970	1, 949, 292
法人税、住民税及び事業税	1, 066, 000	875, 000
法人税等調整額	△106, 741	△75, 512
法人税等合計	959, 258	799, 487
四半期純利益	1, 345, 712	1, 149, 805

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) セグメント情報等

当社は、自転車小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 仕入実績

当第1四半期累計期間の仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年5月20日)				
	金額(千円)	前年同四半期比(%)			
自転車	4, 076, 232	98.6			
パーツ・アクセサリー	869, 593	109.8			
その他	206, 044	103. 7			
合計	5, 151, 870	100. 5			

⁽注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第1四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年5月20日)				
	金額(千円)	前年同四半期比(%)			
自転車	8, 249, 287	103.8			
パーツ・アクセサリー	2, 053, 416	103. 2			
ロイヤリティ	53, 924	120. 5			
その他	1, 191, 428	109. 2			
合計	11, 548, 056	104. 3			

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 2 総販売実績に対する販売割合で10%以上の相手先はありません。
 - 3 前年同四半期比は、会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。